

科目名	グローバルインターンシップ		英文表記	Overseas Internship		平成25年7月5日	
科目コード	6022						
教員名:スリヤボンスリヨン、バイティガザカリ 技術職員名:						作成	
対象学科/専攻コース			学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
メディア情報工学科			専1	必	履修	4単位	講義
科目目標	・海外での研修(企業・語学研修など)を通じて実践的な技術・語学力及び異文化理解に必要な基礎的な素養・協調性・能力・価値観を身につける。 ・また、海外での研究・学習を通して、グローバルな視点で物事を考え、研究を遂行できる能力を身につける。						
総合評価	研修先による評価(20%)及び研修生による日報(30%)、およびインターンシップ報告書の内容(40%)で評価する。60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			目標割合
	①	海外での研修(企業・語学研修など)を通じて実践的な技術・語学力を身につける。(C-1)		⇒	研修日報(研修生)による報告の内容で評価する		50%
	②	② 異文化理解に必要な基礎的な素養・協調性・能力・価値観を身につける。(C-1)		⇒	研修先報告書の内容で評価する		30%
	③	海外での研究・学習を通して、グローバルな視点で物事を考え、研究を遂行できる能力を身につける。(C-1)		⇒	総合研修報告による評価		20%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	メディア情報工学	
	○	○			JABEEプログラム教育目標	C-1	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	0	0	0	
基礎的理解						0	
応用力(実践・専門・融合)						0	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲						0	
授業概要、方針、履修上の注意	1. 履修を希望する学生は、各コース科目担当教員に申し出て、その指導を受けながら、下記に示す授業計画に基づいて、インターンシップを実施すること。 2. 海外における研修や研究活動を通して、異文化理解に必要な協調性・理解力・語学力を体験・自覚させ、国際社会で活躍する場合に必要な基礎知識を身につける。 3. 海外における研修活動や異文化体験を通じて、海外生活や活動に必要な知識・能力(語学力、コミュニケーション能力、計画力、実行力、情報管理能力など)を体得して、国際社会への応用力を身につける。						
教科書・教材	教員作成資料及び企業作成資料						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	講義内容説明・ガイダンス	2	インターンシップの意義と講義の進め方についてガイダンスする 約14日間程度、海外受入機関(大学・企業)において、研修活動を実施する インターンシップ報告資料を作成し、提出する。		
2	インターンシップ先企業研究	72			
3	成果報告まとめ	6			
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	0			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	0			
学習時間合計		80	実時間		60
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①				各2時間×30回	
②				各5時間×2回	
備考欄					

(共通記述)

・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。

(各科目個別記述)